

## 2. スティムソン・センター<sup>きぞう</sup>寄贈大型写真

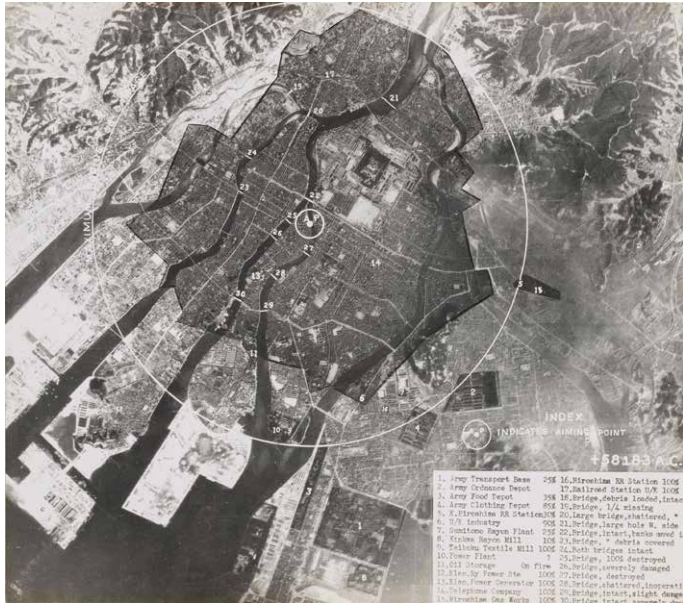
これらは米国の研究機関「スティムソン・センター」から当館に寄贈を受けた大型写真で、同機関の名称は原爆投下時の陸軍長官ヘンリー・スティムソンに由来する。

写真はここに掲載したものを<sup>めいしょう げんぱく</sup>を含め全21枚あり、広島・長崎への原爆投下後にトルーマン大統領やスティムソン陸軍長官へのブリーフィングに使用されたものであるとされている。

このページの航空写真は広島市立大学・橋本健佑氏が撮影した<sup>こうかいぞうど</sup>高解像度データを使用しました。



寄贈された写真が入る箱



### 2-1. 原爆投下前に撮影された航空写真

米軍撮影 スティムソン・センター寄贈 当館蔵 2016年(平成28年)寄贈

原爆投下以前の1945年(昭和20年)3月28日に撮影された航空写真をもとに、軍事施設などの情報が書き入れられたもの。元安橋付近に投下目標の印がある。



### 2-2. 原爆投下後に撮影された航空写真

米軍撮影 スティムソン・センター寄贈 当館蔵 2016年(平成28年)寄贈

原爆投下後の1945年(昭和20年)9月7日に撮影された航空写真。家屋が広範囲に焼失していることがわかる。



### 2-3,2-4. 原爆投下後に撮影された航空写真

米軍撮影 スティムソン・センター寄贈 当館蔵 2016年(平成28年)寄贈

原爆投下後の1945年(昭和20年)9月7日に撮影された広島市地域南北の航空写真。爆心地から離れた地域では家屋が残存していることがわかる。